

【1】生活指導目標

いじめをしない、させない、許さない

正しく判断しよう ・あいさつ ・言葉遣い ・時間 ・身だしなみ

進んで活動しよう ・授業 ・行事 ・生徒会活動 ・部活動 ・地域行事(ボランティア)

R8 重点目標

「あいさつ」の欄田中 あかるく いつも さきに つたえる

【2】1日の流れ

(1) 始業

- ① 学級日誌は担任の先生から手渡して受け取る。8時15分までに職員室に取りに来る。
- ② 8:20着席・朝読書準備、8:25始業・読書開始をする。
課題がある場合は、学級代表委員(学代)・生活委員などが声かけをする。
- ③ 8:25に着席できていないと遅刻となる。職員室で報告し、遅刻者カードをもらい、授業担当の先生に報告する。教室に入ったら、担任の先生に報告する。1時間目以降も同様とする。職員室で報告し、遅刻者カードをもらい、授業担当の先生に報告する。
- ④ 雨天時の登校では、東側昇降口の多目的棟側入口は閉鎖しているため、南側(プール側)に迂回する。

(2) 朝読書

- ① 8:25~8:35は読書をする。*傘係等はこの時間以外で活動する。
- ② 本は各自が持参した本、図書室から借りた本、学級文庫のいずれでもよいが、漫画・雑誌・クラス配布の新聞・教科書・参考書は除く。
- ③ 宿題などの自習はしない。(定期考査2週間前からは朝学習も可とする。)

(3) 朝学活

- ① 「おはようございます」の挨拶をきちんとする。
- ② 朝学活の時間は5分間。(8:35~40)
- ③ 朝学活終了後は早く終わっても教室から出ない。(8:40まで)*教室移動は例外

(4) 授業

- ① チャイムが鳴る前に授業の準備をして先生を待つ。
5分経っても先生が来ない場合は、学級代表委員が職員室に行く。
- ② 授業の始めと終わりは「お願いします」「ありがとうございました」と言い、立礼する。
- ③ 授業が早く終わったときでも、チャイムが鳴るまで教室から出ない。
- ④ 教室移動のある際、授業中に忘れ物を取りに戻らない。やむを得ない場合は教科担当の先生の許可を受ける。
- ⑤ 授業中に上履きを脱がない。

(5) 休み時間、教室移動

- ① 休み時間中に、次の授業の準備や教室移動をする。なるべく、始業後に物を取りに行かない。休み時間中に移動を完了する。
- ② 前の授業が休み時間にずれ込まない限り遅れることがないので、遅れた際には理由を述べる。
- ③ 他学年の廊下を通らない。

(6) 昼食

- ① 昼食を持参する必要があるときに忘れた場合は、職員室の電話を借りて、保護者に連絡し、持ってきてもらう。
- ② 「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をきちんとする。

(7) 終学活

- ① 昼休みのうちに「明日の授業の予定」の記入をする。
- ② 礼をするときは、かばんなどを持たない。冬季は防寒着を着用したまま過ごさない。
- ③ 「さようなら」の挨拶をきちんとする。
- ④ 終学活が早く終わった場合は、他のクラスの迷惑にならないようにする。

(8) 清掃

- ① 全員ですみずみまで掃除する。ゴミは進路指導室、教材室の学年用ゴミ箱に捨てる。教室のゴミ箱を必ず空にして終える。
- ② 終了後、監督の先生に報告し、あいさつをする。清掃点検表を活用する場合は、班長が清掃点検表を管理し、監督の先生からチェックを受ける。

(9) 下校

- ① 用事がない者は速やかに下校する。友達を待つ理由では残らない。
- ② 部活動の生徒は決められた更衣室で着替えを済ませる。更衣後はすぐに活動場所に移動する。
- ③ 下校時間は、3月～10月は18時30分、11月～2月は18時とする。

(10) 放課後

- ① 部活動で活動する生徒、もしくは教員が許可した生徒のみ活動することができる。
- ② 放課後の委員会等の活動は16:45（清掃終了から約1時間）までとする。それ以降は下校するか、速やかに部活動に取り組む。

【3】 校則

(1) 服装

- ① 標準服について
 - ・ブレザーを着用する。(教室内・手洗い時・トイレ時以外は着用する。)
 - ・ブレザーの上のボタンは留め、下のボタンは開けてもよい。ただし、作業を伴う授業などは適切な着方をする。
- ② 夏季の服装として、白・紺色のポロシャツも可とする。ただし、衣替え期間においてポロシャツの上にブレザーは着用しない。

③ 肌着について

・白 Y シャツの下に着用する肌着の色は白・灰・ベージュで無地のものとする。

④ ベルトは黒・茶で無地のものとする。

⑤ 靴下は黒・紺・灰・白でワンポイント・ワンラインまでのものとする。

⑥ セーター、カーディガンの着用について

・期間は 10 月から 3 月末までとする。

・色は白黒紺茶灰でワンポイント・ワンラインまでのものとする。

・セーター、カーディガンのまま生活しない。ただし、教室内とトイレに行くときを除く。

・ブレザーの裾や袖から、セーター・カーディガンがはみ出さないように着用する。

⑦ コート等の防寒着の着用について

・天候や健康状態によってブレザーを着用していても寒い場合に、登下校時のみ着用できる。

・黒紺茶灰のものとする。

⑧ 朝礼・集会・行事・式ではブレザーを着用する。（夏服期間は除く。）女子は儀式のときベストを着用する。

⑨ 再登校の際は、標準服か学校指定のジャージ、部活動時の服装とする。

⑩ 儀式時は足首が隠れる靴下を着用する。色は黒・紺・灰・白でワンポイント・ワンラインまでとする。

⑪ 体操着は使用した日は持ち帰る。使用しなかった日は、体操着袋に入れ、自分のロッカーの中に入れるか、自分の机の横に掛ける。

（2）頭髪

① 中学生らしい髪型とし、整髪料の使用と髪染めは禁止とする。

② 肩にかかる長い髪は結ぶ。

③ 髪留めは黒・紺・茶・灰で無地のものとする。

（3）身だしなみ

① シャツを出し、スカート丈を短くする（ひざにかからない）、第2ボタンを開ける、スラックスの裾をまくり上げる等のだらしない着用をしない。

② 化粧をしない。

③ まゆげの剃り込みをしない。

④ 上履きのかかとを踏みつぶしたりや落書きをしたりしない。

⑤ 装飾類（ミサンガ、ピアス・ネックレス・指輪・腕輪等）は付けない。

（4）所持品 ＊原則として学校生活に必要な学用品や用具以外の物は持参しない。

① 持ち物にはすべて記名する。

② 不要物（携帯・ゲーム機・トランプ・まんが等）は持ち込まない。万一、持ち込みがあった場合は保護者に連絡し、保護者に直接返却する。

③ 携帯電話を持ってこなければならないときは、事前に申請する。登校後すぐに担任の先生に預ける。

④ お金は持ってこない。やむを得ず必要な場合は、朝のうちに先生に預ける。

⑤ 飲み物は水筒に入れて持ってくる。

⑥ ひざ掛けは使用しない。

【４】 設備等の利用のきまり

（１）職員室の利用

- ① 職員室は個人情報が多くあるため、原則として入室禁止とする。
- ② 教員を呼ぶ際は、かばんを持たず挨拶をする。冬季の防寒具等は廊下で脱ぐ。
- ③ 呼ぶ際の挨拶などが適切でないときは、やり直す。

（２）教室

- ① 床に私物を置かない。必ずロッカーや机のフックを使用する。
- ② ロッカーの上には私物を置かない。
- ③ ロッカー内は整理整頓する。
- ④ 空調のオン・オフと温度調節は先生に頼む。勝手に触らない。
- ⑤ 扇風機は生徒がオン・オフをしてもよい。
- ⑥ 新聞入れに紙ゴミを捨てない。

（３）他学級・特別教室の使用

- ① 原則、禁止とする。
- ② 特別教室（体育館も含む。）の使用については、担当の先生の指示を受ける。

（４）保健室の使用

- ① けがや体調不良の場合は、先生に「保健室利用カード」を記入してもらい、受け取る。
一人で来室できないときは、保健委員が付き添う。
- ② 保健室の使用は１日１時間までとする。それ以上に休養が必要なときは早退となる。
- ③ その他については保健室利用についてのプリントに従う。

（５）昇降口・下駄箱の利用

- ① 土足ですのこや廊下には上がらない。
- ② 東昇降口（多目的棟側）の緑色のスロープは土足禁止とする。
- ③ 雨の日は、東昇降口の多目棟側は使用しない。南側からのみ使用する。
- ④ 下駄箱の上履き・下履きを置く位置を守る。下駄箱の上に物を置かない。

（６）職員室内の電話

- ① 原則として、昼食を忘れたときのみ、職員室の電話の利用を許可する。

【５】 届（欠席、遅刻、早退）・忘れ物等の扱い

（１）欠席・遅刻・早退の届出

- ① 保護者がHome&School、生徒手帳、電話のいずれかにより連絡し、欠席の理由を伝える。
（電話の場合は８：１０までに済ませる。）
- ② 早退するときは、先生に家庭連絡を取ってもらってから帰る。家に着いたら到着したことを学校に連絡する。
- ③ 前日までに通院などで欠席・遅刻・早退することが分かっている場合は、生徒手帳により、事前に担任の先生に伝える。

（２）忘れ物

- ① 忘れ物をしたときは先生に申し出る。忘れ物を家に取りに帰ることはできない。